

令和5年8月2日

第22回技術報告会論文募集のお知らせ

北海道土木技術会 土質基礎研究委員会

技術報告会名：土質基礎に関する「DX技術」技術報告会

論文および参加発表募集要領

・報告会の趣旨：

近年、建設業界では人手不足や安全性確保の困難性など多くの課題を抱えており、それらの解決策として”DX(Digital Transformation)”が注目されております。各業界においても建設機械の自動化やBIM/CIMモデルの活用など“DX技術”を活用した取り組みが活発化しております。これを受け、今年度は、上記「DX技術」をテーマに第22回技術報告会を開催致します。

つきましては、下記のとおり論文を募集致しますので、奮ってご応募下さいませようご案内いたします。大小様々な事例等を気軽にご紹介いただければ幸いです。

なお、論文は、土質基礎研究委員会ホームページで公開することを原則としています。

・報告会形式：

発表時間は、質疑応答時間を含めて20分/1編程度(発表15分・質疑5分)を予定しています。発表方法は、広報ビデオ上映のみや広報担当者による一般者向けの発表も可としますが、質疑の対応では必ず御社が活用している「DX技術」について、回答できる専門技術者が同席されることを願います。

・開催日：令和6年2月27日(火)

・場所：北海道大学 学術交流会館 ※会場聴講とオンライン聴講によるハイブリッド開催を予定
※発表場所は上記のほか、遠隔地からのwebによる発表も可とします。

・募集論文の対象テーマ：調査、研究、および工事事例など

・原稿執筆要領：

(用紙設定)A4判縦とし、上下余白各20mm、左右余白各15mmとします。書式の概要は次のとおりですが、論文の申し込みをされた方には書式を送りますので対応してください。

(書式)横書き、48文字/行、40行/ページを標準とします。文字の大きさは、10または10.5ポイントとし、フォントは英数字がTimes New Roman等を、日本語は明朝/ゴシックを使用してください。原稿枚数は10枚以内とします。

(書き出し)原稿の1ページ目には、題目(本文より大きなポイントとして中央配置)、1行あけて勤務先と氏名、1行あけて本文の順に書いてください。1ページ目最下段には、罫線を入れて執筆者全員のローマ字書きおよび連絡先(住所・電話・FAX)を記入してください。

(提出形式)論文は、PDFファイル及びオリジナルデータ(Wordなど)提出してください。

なお、提出論文の内容にはあまり関与しませんが、技術小委員会で査読して明らかな誤りや読者が理解しにくい部分がある場合には、訂正をお願いすることがあります。

・申込期限：令和5年9月29日(金)

・原稿提出期限：令和5年10月31日(火)

・申込み、問合せおよび原稿提出先：

(株)開発工営社 地質部 高橋 慶行

〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1番地アスティ45ビル13F

TEL：011-207-3666 FAX：011-218-5777

E-mail：y.takahashi@kai-koei.co.jp